



JPI催しのご案内

2024
1

公益社団法人日本包装技術協会

— 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日時 令和6年1月30日(火) 10:00～12:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定員** 300名

令和6年1月30日(火) 10:00～12:00

JPI関西支部主催

【テーマ】 パナソニック乾電池パッケージの取組み ～エシカルパッケージの導入～

乾電池のパッケージは「シュリンク包装」や「プリスター包装」などが一般的ですが、この度環境負荷低減パッケージとして「紙袋」を採用しました。

このパッケージの開発の目標は「プラスチックを削減する」「CO2削減する」といったことに加え、「生活で排出されるゴミの削減」を目標とし、既存の商品に対して「性能」・「品質」・「わかりやすさ」・「使い勝手」を損なわない設計を実現することが出来ました。

【講師】 パナソニックエナジー株式会社 エナジーデバイス事業部コンシューマーエナジービジネスユニット
商品技術部 意匠・包装設計課 課長

加藤 豊堂 氏

パナソニックエナジー株式会社 エナジーデバイス事業部コンシューマーエナジービジネスユニット
商品技術部 意匠・包装設計課 主任技師

中田 早百合 氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意ください。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

第1回循環型包装コース オンデマンド配信のご案内

2023年9月20日に開催した第1回循環型包装コースのオンデマンド配信を致します。講演時間終了後には住本講師へ質問できる機会もございます。9月20日にご受講できなかった方、ご興味のある方はJPIホームページより内容をご確認頂き、参加申し込みを頂きますと幸いです。

— 軟包装の知識について短期習得を目指す — 第40回フレキシブルパッケージコース

【開催日】 令和6年2月27日(火) 10:00~17:00 【会場】 (公社)日本包装技術協会A会議室
【講師】 下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士) 【定員】 50名
【参加費】 会員29,700円(消費税・テキスト代込み) / 一般39,600円(消費税・テキスト代込み)

■受講のお勧め

フレキシブルパッケージは、各種プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造されるフレキシブルな包装材料である。主な用途が食品、医薬品などであることから、内容物に対する品質保護機能はもちろんのこと、原材料であるプラスチックフィルム等の安全性・衛生性が強く求められる包装材料である。フレキシブルパッケージの設計を行うには、原材料の「物理的・化学的知識」、「安全性・衛生性に関する知識」あるいは印刷、ラミネーションなどの「製造工程に関する知識」が必要であるばかりでなく、食品・医薬品メーカーにおける充填包装機、流通条件など内容物が包装され製品となるまでのプロセスの知識も必要とされる。この講座は、包装関係の企画、開発、製造などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージに関する基本的な技術・知識を短期間で習得できるようプログラムしました。また、最近の話題としては、大幅改正された「容器包装に関わる食品衛生法の改正」の内容、更には「紙化」、「モノマテリアル化」などフレキシブルパッケージと環境問題との関係などについても分かりやすく解説します。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認頂けます。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当: 佐藤 TEL: 03-3543-1189 e-mail: satou@jpi.or.jp

第14回食品包装コース

— 仕事に求められる食品包装全般の知識を集中講義 —

●開催要領

日時: 2024年2月7日(水)・14日(水)・15日(木)・20日(火) 全4日間
会場: Zoomによるオンライン配信
定員: 30名 先着順(定員になり次第、締め切らせて頂きます)
参加費: JPI会員44,000円/一般66,000円(消費税・テキスト代含む)
講師: 加藤 武男 氏 加藤包装技術事務所
坂巻 千尋 氏 トップラン・ヒューマン・インフォメーション・サービス株式会社 (THIS)

■プログラム

第1回	2月7日(水)	「食品包装の役割」	第3回	2月15日(木)	「食品の変質防止と包装」
第2回	2月14日(水)	「食品包装用の包装材料」	第4回	2月20日(火)	「食品包装の安全性、環境問題と今後」

●お申込み方法

申込方法: 当会ホームページにて詳細をご確認の上お申込みください。
<https://www.jpi.or.jp/saiji/seminar/2024/0207.html>

◆お問い合わせ先◆

公益社団法人日本包装技術協会 食品包装コース係 担当: 小橋
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F TEL.03(3543)1189 FAX.03(3543)8970 e-mail: kobashi@jpi.or.jp

WPO「リサイクルのための包装設計ガイドライン」日本語版のご案内

この度、WPO (世界包装機構) により2022年にとりまとめられた「PACKAGING DESIGN FOR RECYCLING」の日本語版を発行しました (日本語版タイトル「リサイクルのための包装設計ガイドライン」)。WPOは、本書を循環型包装設計を発展させるための出発点と捉え、世界共通の視野に立った包装設計に活用されることを切望しています。日本包装技術協会は、この趣旨を尊重し、日本語版を包装業界及び関連の皆さまにお届けすることにより、世界の包装界とも協働して、サーキュラーエコノミーにおける包装の役割を果たしたいと思っています。

本書は、動静脈連携を一層進める上での、共通のツールとして、今後も時代に合わせて更新していく予定です。是非ご覧になり、ご意見・ご要望ございましたら、以下の担当者までメールにてご連絡ください。

◆WPOホームページからダウンロード可能です。

・WPOホームページから: WPO: WASTE STREAM MAPPING(worldpackaging.org)

担当: 包装技術研究所 井出 ide@jpi.or.jp

